

SPクラス レギュレーション

○変更可能パーツ

- 1:キャブレター内部パーツ(キャブレターは純正品)
- 2:チェーン・スプロケット
- 3:イグニッションコイル・点火ユニット・リミッターの解除変更
- 4:フロントサスペンション・インナーチューブ、アウターチューブ以外の変更
例外:NSRインナーチューブを前期型から後期型
- 5:リアサスペンション・アッセンブリー交換(取り付けフレーム及びスイングアームの改造は不可)
- 6:タイヤ・規制しませんがハイグリップで古すぎない物
- 7:ブレーキパッド・ブレーキホースの変更交換
- 8:ラジエター・オイルクーラーの変更交換
- 9:クラッチスプリング・フリクションプレートの変更交換
- 10:リードバルブの材質・ストッパープレートの変更交換
- 11:同型式で互換性があり、追加工無しで組付けられる純正品は変更可能
- 12:全ての部品の調整は認められるが、エンジン出力向上につながる加工を禁止する
(特にエンジン、ポート加工、鏡面加工)
- 13:ステップ・ホイール(ホイールは純正品)変更交換

SPレギュレーション

○変更できない箇所

- 1: エンジン本体の改造、ピストン・クランク・シリンダー・シリンダーヘッドを純正品以外のの使用、加工（バリ取りは認める）
- 2: 1次圧縮及び2次圧縮の変更は禁止
- 3: クランクケースのメクラ以外の改造

例外 1: SPクラス4STは電気系、変更交換（アウターローター以外）

2: オイルクーラーの装着は認めるがオイル漏れが多々見られる傾向が有るので必ず耐油性の高温対応品で装着して下さい

3: 4ST 50CCベースエンジンは（CB系縦型）純正部品にて100CCまで排気量アップ可能（あくまでも純正部品で対応して下さい）

4: 88CCまでの4ST車両はSPクラスに出場可能

5: KSR110はSPクラスで出場可能